

外観



周辺の建物と調和する白色をベースとし、音楽教育にふさわしい豊かさを表現した外観。目を引くアクセントとなる、朱色の塗り壁部分や天井部の鍵盤をモチーフとした木調ルーバーが温かな雰囲気を演出。

1Fトイレ前 ラウンジ



学生のコミュニケーションの場として、建物内には要所にラウンジスペースが設けられている。開放的な空間に、くつろぎやすいソファや椅子が備えられている。

1F女性トイレ 大便器コーナー



(左) 荷物の落下防止として、ブース内の2方向に淵を立ち上げた棚を設けている。(右) 色味違いの木目で遊び心を取り入れたブース。通路奥に設置した鏡が、空間をより広く感じられるよう演出している。

大ホール MARBLE



重厚な音響環境の向上をはかった486席を有する大ホール。名称の「MARBLE」はMusic,Acoustic,Resonance,Breath,Lesson,Emotion or Expression を表現している。

1F女性トイレ 洗面・パウダーコーナー



モザイクタイルの壁が明るさを感じさせる洗面コーナー。中央には、楽器などの荷物を置くスペースが設けられている。パウダーコーナーの足もとには、荷物配慮として個別の棚が設けられている。

1F男性トイレ 洗面コーナー



(左) 洗面カウンターの1ヶ所は、車いす使用者がアプローテしやすいうに、カウンター下にニースペースを設けている。(右) カウンターを2段設けた、個別の身づくりいコーナーが設置されている。

1F男性トイレ 小便器・大便器コーナー



節水型の自動洗浄小便器を採用。全大便器ブースに電源が不要で自己発電するエコリモコン搭載ウォシュレットを採用。また、LGBT(性的少数者)配慮として、大便器ブース内にチャームボックスを設置している。

2F多機能トイレ



車いす利用者や乳幼児連れなどさまざまな利用者に配慮して十分なスペースを確保し、その他にもベビーシート、ベビーチェアが設置されている。

建築概要

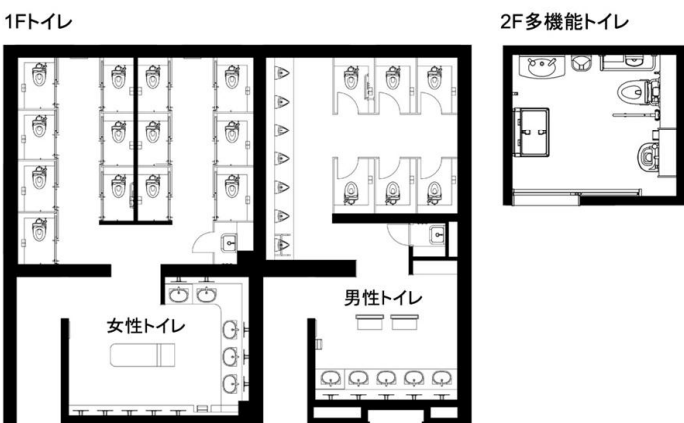
|         |                                   |
|---------|-----------------------------------|
| 名 称     | 玉川大学 University Concert Hall 2016 |
| 所 在 地   | 東京都町田市玉川学園6-1-1                   |
| 施 主     | 学校法人玉川学園                          |
| 設 計     | 株式会社久米設計                          |
| 施 工     | 西松建設株式会社                          |
| 竣 工 年 月 | (改修)2016年9月                       |

2Fサイン・多機能トイレ入口



館内のサインは木製のボードで統一され、温かい雰囲気を演出している。男女トイレのピクトサインは「音叉(おんさ)」をモチーフとしたデザイン。

図面



水まわりの特長

**<建物の特徴>**  
「玉川学園」は、東京都町田市にある豊かな自然に囲まれた広大なキャンパスを拠点とし、幼稚園から大学院までを擁する私立の総合学園。  
「玉川大学 University Concert Hall 2016」は、既存の玉川大学講堂・視聴覚センター・器楽教室の改修工事に伴い、学園の新たな音楽教育の拠点として誕生した。改修では大ホールの壁や天井の形状を変更することで、音響環境の向上を図るとともに、開放的な練習環境や、明るい学修空間を創出。また集いの場として、学生ラウンジを設置。豊かな音楽教育の場にふさわしく、バリアフリー化への配慮にもこだわっている。

**<トイレの特長>**  
1Fにあるトイレは、普段利用する学生には「機能性」を、訪れるお客様には「品格」を感じていただける、落ち着いた空間を実現。女性トイレでは楽器などの大型荷物を置くためのスペースや、カウンターを2段設けたパウダーコーナーなど、荷物配慮の設備を充実させ、学生を中心に利用者から好評を博している。また、入り口通路の鏡や、天井まで立上げられたブースの扉と間仕切、各ブースに設置された呼出しボタンなど、防犯対策にも注力。男性トイレにおいては、個別の身だしなみコーナーの設置や、大便器ブースでの擬音装置設置など、快適性とプライバシーに配慮している。